

京都やましろ 旅のたより 8月号

8月号テーマ「水辺で夏を感じて」

- 1面 和束町「魚のつかみどり」
- 2～3面 笠置町「夏祭りと灯ろう流し」
- 3面 旬のイベント情報
- 4面 「船屋まちづくり館」ほか

編集・発行：京都府山城広域振興局 商工観光室

〒611-0021京都府宇治市宇治若森7-6 TEL 0774-21-2103

E-mail : yamashin-no-shoko@mail.pref.kyoto.jp

インターネットでも御覧いただけます

<http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/topics/>

今月号からは、管内の市町村さんに順次御登場いただき、テーマに沿った観光案内をしていただきます。

今月は「水辺で夏を感じて」をテーマに、和束町さんと笠置町さんが御紹介くださいます。地元からの情報発信に御期待ください。

和束町(わづかちょう)～湯船森林公園で「魚のつかみどり」にチャレンジ～

7月中旬から8月下旬まで、和束町の東部に位置する「湯船森林公園」において、町の中央を流れている清流「和束川」を利用した「魚のつかみどり」の体験ができます。小さいお子さんのおられるご家庭には、特に楽しんでいただけたらと思います。

捕れた魚は、湯船公園内でバーベキュー又は、塩焼きにしてその場で食べていただくこともできます。

「自分の手で魚を捕まえる」という体験を、この夏、ご家族の思い出の1ページにぜひ加えてください。



湯船森林公園へのアクセス

湯船森林公園までは交通機関がございませんので、マイカーでお越しくください。

アクセスは、国道24号線から国道163号線三重県伊賀市方面へ走行、府道木津信楽線経由で到着します。

なお、交通機関ご利用の場合は、送迎等についての御相談に応じます。

【問合せ先】湯船森林公園管理組合

TEL 0774-78-3010

注：夏休み期間中(AM9:00～PM5:00)

笠置町（かさぎちょう）～夏の風物詩「夏祭り」と「灯ろう流し」～

美しい自然に囲まれ、歴史とロマンが漂う、史跡と景勝の里 笠置町。

春は「日本の桜100選」にも選ばれている桜が町をピンク色に染め、夏は目に眩しい新緑の季節を迎えるころから、キャンプやバーベキュー、釣りを楽しむ人たちが木津川河川敷が賑わいます。秋は山々の紅葉が心を和ませてくれます。冬は町に雲海が広がり、きじ・ぼたん鍋が温めてくれ季節折々の魅力を楽しむことができます。

笠置山

観光の中心と栄えてきた、国の史跡名勝に指定されている笠置山は、かつて巨石奇岩の信仰の地として知られ、今でも多くの観光客が訪れます。行場めぐりコースには笠置寺本尊の弥勒石（みろくいし）や磨崖菩薩像（まがいぼさつぞう）の姿がうかがえる虚空蔵石（こくぞういし）や叩くと音が出る太鼓石、戦のときに敵を倒すために備えていたという、ゆるぎ石など当時のままの姿で残っています。

ハイキングコース

東海自然歩道や、JRの線路沿いを歩く、ハイキングコースも設定していますので、それぞれの笠置の楽しみ方ができます。

笠置を十分に満喫していただいた後、天然わかさぎ温泉「笠置いこいの館」（電話0743-95-2892）でゆっくりくつろいで疲れを癒してください。お風呂の種類は大浴場のほか、露天風呂、打たせ湯、ジェットバス、サウナと豊富で、また館内にはレストラン、テニスコート等も完備しています。これから、アウトドアシーズンを迎える笠置では、夏のイベントが控えています。



笠置夏まつり

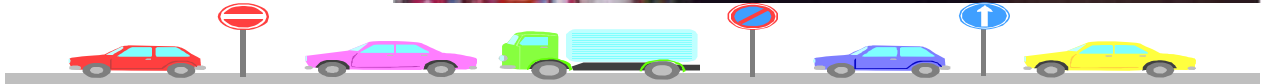
8月6日（土）は、笠置が一番熱くなるイベント、「笠置夏まつり・花火大会」を開催します。午後1時から、木津川の支流で魚つかみや宝さがしゲームを行います。午後8時から花火大会が始まります。四方を山々に囲まれた笠置の夜空に打ちあがる花火の音は迫力満点で、漆黒の空を鮮やかに彩ります。

木津川灯ろう流し

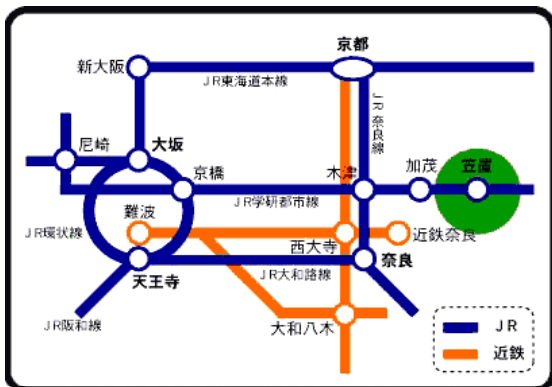
8月16日（火）には、「木津川灯ろう流し」を実施します。過去に木津川で水難事故に遭われた方々を供養するために昭和35年頃より続いている、町の伝統行事です。当初は町のお坊さんたちにより、流されていた灯ろうも、今では観光協会がそれを引

き継ぎ、近年では、トーチキャンドルや水ろうそくを使って、光の演出をし、すっかり夏の風物詩として定着しました。

1年を通して、たくさんの味わいのある笠置町。夏が終われば、紅葉の秋がやってきます。秋もたくさんのイベント等を用意して、みなさんのお越しをお待ちしています



笠置町へのアクセス



交通機関をご利用の場合

- 京都から・・・約1時間30分
(JR奈良線木津駅経由JR関西本線笠置駅下車)
- 大阪から・・・約1時間
(JR大和路線加茂駅経由JR関西本線笠置駅下車)
- 奈良から・・・約30分
(JR関西本線笠置駅下車)
- 名古屋から・・・約2時間30分
(JR関西本線笠置駅下車)



旬のイベント情報

- 8月 6日 笠置夏まつり(笠置町・笠置大橋)(笠置夏まつり実行委員会 TEL0743-95-2159)
- 8月 8日 三重塔(国宝)開扉(加茂町・浄瑠璃寺 TEL0774-76-2390)
- 8月10日 宇治川花火大会(宇治市・府立宇治公園)(宇治市観光協会 TEL0774-23-3334)
- 8月11日 七夕まつり(旧暦7月7日)(大山崎町・観音寺 TEL075-956-0016)
- 8月16日 木津川灯籠流し(笠置町・笠置大橋)(笠置町観光協会 TEL0743-95-2159)
- 8月24日 泉橋寺地蔵祭り(山城町・泉橋寺 TEL0774-86-2426)
- 8月25日 納涼夏まつり(長岡京市・長岡天満宮 TEL075-951-1025)
- 8月31日 八朔(ハッサク)祭(久御山町・雙栗神社 TEL0774-43-2622)

夏まつりに行こう

今年も暑いですね。
いかがお過ごしですか。
夕方、涼しくなってきたら、
夏まつりに行きませんか。

*写真は7月22日に行われた「アクティ
城陽商店街振興組合」(JR城陽駅下車・
徒歩3分)の夏まつりの様子



加茂町商工会アンテナショップ「船屋まちづくり館」オープン

京都府と奈良県との県境にある加茂町は、昔、恭仁京(740~744年)が置かれたところで、浄瑠璃寺や岩船寺などの観光スポットがたくさんあります。

JR関西本線「加茂駅」に近い「船屋商店街」は、かつては木津川水運の集積地として発展しました。最盛期の昭和40年頃には100軒ほどの店舗が集積し、近隣町村や奈良市からも集客していましたが、現在はその面影はありません。

今年度、加茂町商工会では、商店街団体等の創意工夫とチャレンジ精神溢れる取組を支援する「地域商業チャレンジ支援事業費補助金」(京都府・(財)京都産業21)を活用して、昭和の商店街を回顧する「船屋商店街回顧事業」を実施します。

その一環として、去る6月19日(日)、アンテナショップ「船屋まちづくり館」がオープンしました。元お米屋さんだった築70年の建物を商工会が借り上げて、新鮮な地元の野菜や骨董品、加茂町在住の若手陶芸家の作品、大工さんが作ったまな板等の木工品等を展示販売しております(大工さんに包丁研ぎもお願いできます)。

是非一度お立ち寄り下さい。

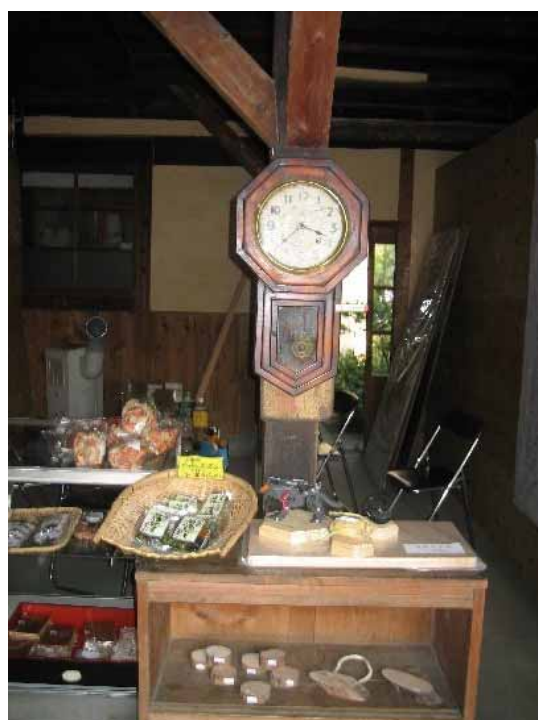
【御案内】

営業時間 午前10時~午後5時

日曜休

お問い合わせは、

船屋まちづくり館 電話0774-76-7377まで



大正時代の掛け時計(これも売り物です)